

令和3年度 市立病院 施策展開方針 報告書

1. まちづくり政策(市立病院関係分)

政策 03 福祉・保健・医療	政策展開の方向性						
	<p>全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるよう健康意識の向上と健康づくりの推進に努め、病気や怪我をした際には、必要な治療が迅速かつ適切に受けられるよう地域医療体制と市立病院経営の安定を図ります。</p> <p>また、だれもが安心して生活できるよう保険・医療など社会保障制度の周知に努めるとともに、制度の安定した運営を図ります。</p> <p>さらに、障がいのある方や高齢者が、地域でいきいきと自立した生活が送られるようサービスの充実を図るとともに、市民の地域福祉に対する理解を深め、人材を確保することで、地域全体で支え合う体制づくりを推進します。</p>						
	令和3年度の取組状況報告						
	03-02 健康づくりの推進と地域医療の安定						
	<p>・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況が続いている中、感染対策の徹底による通常診療の継続とともに、北海道から「重点医療機関」として指定を受け、市の関係機関や保健所等との連携の下、陽性者の受入れや発熱外来、ワクチン接種業務など対応の拡大に努めました。</p> <p>・収益は、様々な経営改善の取組により入院の診療単価が上昇し、外来は一定程度患者数が回復したことに加え、新型コロナウイルス感染症対応に関連する補助金等の増加もあり、病院事業収益全体では前年度に比べ10億1,020万円、17.6%の増収となりました。</p> <p>・費用は、新型コロナウイルス感染症対応に伴う手当などにより給与費が増加したほか、材料費では、診療収益の増加に伴い診療材料費が増加した一方で、医薬品の卸業者選定による価格交渉に伴い薬品費が減少し、総額では微増となりました。また、経費は、価格の高騰により燃料費が増加したものの、委託費の削減等により減少しましたが、特別損失が、医師確保引当金の繰入れによる支出計上により増加する結果となり、病院事業費用全体では、対前年度比で1億1,800万円、1.8%の増加となりました。</p> <p>・最重要課題である診療体制の整備については、医師招聘を担う専任部門である市立病院顧問や経営推進監を中心に、医育大学を継続的に訪問し、医師の派遣要請を行い、夜間・休日における日当直の出張応援回数の増加により、救急患者の受入れ増加や常勤医師の負担軽減につながったほか、医育大学との先進的な共同研究に向けた道筋を探るなど将来につながる関係強化に努めました。</p> <p>・経営再建に向けて、「江別市立病院経営再建計画～ロードマップ2023」に基づき、集中改革期間(令和2年度から令和4年度まで)の中間年として、令和5年度での収支均衡を達成すべく、職員一丸となり様々な取組を行いました。</p> <p>・主な取組としては、地域との連携強化を目的に認知症疾患医療センター設置に向け関係機関との協議を進めたほか、DPC分析経営支援システムによるコーディングの精度向上や各部門における指導料及び管理料の取得の強化、看護体制充実に向けた夜間看護補助者の配置、積極的なPRによる健診センターの利用者拡大に努めました。</p> <p>・外来機能重点化や乳腺外科外来患者の獲得などを目指し各種プロジェクトを立ち上げ、病院全体で経営改善に取り組みました。</p> <p>・経営再建を着実に進めるための体制構築を目的として、令和4年4月から地方公営企業法全部適用に移行するため、条例や規程の整備、事務職員のプロパー化の推進や職員研修計画の策定を行うとともに、病院経営の責任者である病院事業管理者を招聘し、ガバナンス強化に取り組みました。</p> <p>・全体を概括すると、経営再建計画に基づく収益確保及び経営資源の最適化並びに費用の更なる縮減の取組により、最終予定額及び前年度実績と比較して収支が改善し、新型コロナウイルス感染症の影響下においても、経営改善が進む結果となり、平成25年度以来の黒字決算となりましたが、引き続き、市民にとって必要な医療を提供し続けるため、感染防止対策を徹底しながら診療体制を維持するとともに、経営再建に向けた流れを確かなものとするため、病院事業管理者の下、職員一丸となって取組を進めてまいります。</p>						
	政策の成果指標	単位	(初期値)	R元年度	R2年度	R3年度	目標
	市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉が出来ていると思う市民割合	%	42.1	37.7	35.6	39.5	↗
	健康だと思う市民割合	%	82.0	81.2	79.1	82.7	→
	自宅で生活している障がいがある方の人数	人	7,600	8,355	8,666	8,350	↗
	生きがいを感じている高齢者の割合	%	78.9	74.6	70.8	66.6	↗
	介護サービスが充実していると思う市民割合	%	92.1	92.9	93.3	90.7	→

市立病院が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「新公立病院改革プラン」(R2まで) 「経営再建計画」(R3～R5) 経常収支比率	%	100.4	83.5	89.1	103.3	↗
「新公立病院改革プラン」(R2まで) 「経営再建計画」(R3～R5) 不良債務残高	千円	463,947	1,038,323	886,951	459,296	→
「新公立病院改革プラン」(R2まで) 「経営再建計画」(R3～R5) 医師数	人	54	36	32	33	→

2. えべつ未来戦略(市立病院関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 にぎわいと活力を創出するまちづくり	
戦 略 2 安心して子どもを産み育てることができる まちづくり	
戦 略 3 子どもから大人までいきいきと 健康に暮らせるまちづくり	

3. 市立病院の資源

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
病院事業会計 (千円)	収益的支出	7,212,727	6,946,639	6,534,311	6,481,527	6,608,103
	資本的支出	1,137,089	1,104,704	1,044,287	1,086,826	1,288,265
	合計 (A+B)	8,349,816	8,051,343	7,578,598	7,568,353	7,896,368
総 額		8,349,816	8,051,343	7,578,598	7,568,353	7,896,368